

原料ウランの輸送及び受入れについて

平成9年6月13日
北陸電力株式会社
九州電力株式会社
日本原燃株式会社

原料ウランの輸送及び受入れについて

題記につきましては、下記のとおり行う予定ですのでお知らせいたします。

なお、この度の輸送及び受入れは、平成9年度の日本原燃六ヶ所ウラン濃縮工場への第1回目の輸送及び受入れとなります。

記

1. 輸送日と発着地

(1) 出発地 平成9年6月17日(火) 午前 東京港大井埠頭

(2) 到着地 平成9年6月17日(火) 午後 日本原燃六ヶ所ウ

ラン濃縮工場

2. 荷主電力

北陸電力株式会社、九州電力株式会社

3. 輸送数量

48 Yシリンダ 15本 (UF6量 約187トン)

4. 輸送方法

海外からコンテナ船で輸入された原料ウランは、港で陸揚げされた後、ウラン濃縮工場までトレーラー(15台)により陸上輸送します。

5. 輸送経路

東北自動車道・八戸自動車道を通行し、日本原燃六ヶ所ウラン濃縮工場まで輸送します。

以上

[参考]

原料ウラン(天然六フッ化ウラン)輸送に係る 輸送情報の公開について

核物質の輸送に係る情報の取扱いについては、平成4年4月18日に科学技術庁から、輸送日時、経路等の情報は不特定多数の者に公開すべきでない旨の行政指導があり、これまで非公開として参りました。

しかしながら、昨年9月12日、科学技術庁から、天然六フッ化ウランの輸送情報については、警備体制等警備に重大な支障をきたす情報を除き、輸送関係者間で合意される範囲内で原則公開可能とする旨連絡がありました。

これを受けて、昨年9月13日には日本原燃株式会社の六ヶ所ウラ

ン濃縮工場への原料受入れについて、また、11月8日には動力炉・核燃料開発事業団の人形峠事業所ウラン濃縮原型プラントへの原料輸送および受入れについて情報公開されております。

今般の輸送についても、警備に支障を来す可能性のある情報等を除いて、輸送情報を公開することとし、発表を行うものです。

以上